

磨き合う緑陽

～「もっとよい自分」づくりを基盤として～

日 曜	日課 部活 下校	学 年	1日の流れ(生徒の活動)							校 内 関 係 各 種 行 事	備 考
			1	2	3	4	5	6	放課後		
22 月	50 × 15:30	1							／	帰)健康講話(1・2年のみ) 帰)素点確認(3年のみ)	給食 12:35～13:05 ふれあい 13:05～13:25 ⑤時 13:30～14:20 清掃 14:30～14:40 帰りの会 14:50～15:20
		2							／		⑤時 13:30～14:20 清掃 14:30～14:40 帰りの会 14:50～15:20
		3							／	清掃カット→清掃復活	最終下校 15:30
23 火	特50 × 15:00	1						参観	／	⑤授業参観14:00～	給食 12:35～13:05 片付け 13:05～13:15 清掃 13:15～13:25 帰りの会 13:35～13:50 授業参観 14:00～14:50
		2						参観	／		最終下校 15:00
		3						参観	／	一部時間割変更	最終下校 15:00
24 水	50 × 16:15	1								②・③・④北税務署の方の授業(3年生)	ふれあい 13:05～13:25 ⑤時 13:30～14:20 ⑥時 14:30～15:20 清掃 15:30～15:40 帰りの会 15:50～16:05
		2	水3		水1				金6		⑤時 13:30～14:20 ⑥時 14:30～15:20 清掃 15:30～15:40 帰りの会 15:50～16:05
		3									最終下校 16:15
25 木	特45 × 14:15 15:35	1							総	3年生進路懇談① ⑥薬物乱用防止教室(1年)14:15	帰りの会(3年)13:05～13:15 ⑤時 13:20～14:05 最終下校(3年)14:15 ⑥時 14:15～15:00 帰りの会(1・2年)15:10～15:25
		2							総		最終下校(3年)14:15 ⑥時 14:15～15:00 帰りの会(1・2年)15:10～15:25
		3							／	清掃(12:50～13:00)	最終下校 15:35
26 金	特45 × 14:15 15:35	1		道						3年生進路懇談②	帰りの会(3年)13:05～13:15 ⑤時 13:20～14:05 最終下校(3年)14:15 ⑥時 14:15～15:00 帰りの会(1・2年)15:10～15:25
		2			道	金5	金4	金6			⑤時 13:20～14:05 最終下校(3年)14:15 ⑥時 14:15～15:00 帰りの会(1・2年)15:10～15:25
		3						道	／	清掃(12:50～13:00)	最終下校 15:35
27 土		1									
28 日		1									
		2								ふれコミ隊地下道清掃	
29 月	特45 ○ 14:15 15:35	1							特部	3年生進路懇談③ ⑥特別部活	帰りの会(3年)13:05～13:15 ⑤時 13:20～14:05 最終下校(3年)14:15 帰りの会(1・2年)14:15～14:30 特別部活14:40～15:25
		2							特部		最終下校(3年)14:15 帰りの会(1・2年)14:15～14:30 特別部活14:40～15:25
		3							／	清掃(12:50～13:00) 部活がない生徒の下校は14:45	最終下校 15:35

活動をする時には大切なことは

各学級で「最高の授業づくり」の話し合いが行われたと思いますが、そこで話し合ったことが1月の学習委員会の「伝える・聴く姿の向上」につながっていますか？この取組には伝えるや聴くがレベルごとにまとめられています。これは、学習委員長が自分の授業経験や卒業した先輩たちが大切にしていた学び合いなどを基にまとめたものです。だから、「伝える」や「聴く」姿が「具体的」になっていたと思います。この「具体的」にするということが大切なことです。

「最高の授業づくり」の話し合いをすると「仲間の意見を大切にする」などが出てくる場合があります。では、どういう姿ができていたら、「仲間の意見を大切にする」ことができたといえるのでしょうか。これが答えることができたなら「活動」として成立します。これが答えられない場合は、「活動」になりません。なぜなら、「具体的」に目指す姿がイメージできなければ活動に移すことができないからです。この「具体的」なイメージができたなら、次は「共有」することです。人によってイメージした活動がずれていたなら、学級として達成することが難しくなります。だから、「仲間と具体的なイメージを共有するため」に学活で話し合うのです。学習委員長が考えた伝える・聴く姿の具体を共有して、緑陽中として向上させていこう！

梅村亮介のどうでもいい話～「世界一はキャロライナ・リーパー」～

ある先生からジョロキアとスコープオンを頂いたのに、なかなか食すタイミングをつかめていない梅村です。みなさん、ジョロキアやスコープオンって知っていますか？簡単に言うととにかく辛い唐辛子です。ハバネロが有名ですが、それすらかわいく思えるLevelの辛さです。このレベルになると、素手で触ったらアウトです。というか、ハバネロもそうですが、「辛い」ではなく「痛い」になります。先生は辛いものは好きですが、ちゃんと辛さを感じるし、お腹もやませます。そんなこともあって、ジョロキアとスコープオンを食べるタイミングを探っていたのです。食べた次日はトイレが相棒になる可能性が高いからです。ということで、先生の家では乾燥させたジョロキアとスコープオンが先生に食べられるのを待っています。

2年生は知っていますが、先生はビーフジャーキーづくりが好きです。今年度はまだつくれていないので、乾燥ジョロキア&スコープオンを粉末状にして激辛ビーフジャーキーをつくらうかな。ちょっとワクワクしてきた！！